山口大学医学部附属病院

耳鼻咽喉科

【概念・理念】

山口大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科は現在の菅原一真（すがはらかずま）教授で５代目です。各専門分野のリーダーがめきめきと頭角を現し、いまや当講座は多岐にわたり全国区で旧帝大と十分に競える程に発展しました。内耳研究を柱とした感覚器外科学の他にも、鼻科手術、頭頸部癌手術、睡眠時無呼吸に対する治療、音声・嚥下障害に対する治療も全国的に遜色のないレベルを維持しております。

このように、各専門分野で大きく発展した根底には、当講座の理念である、「嫌いなことは無理強いしない。好きなことを自由にやらせてモチベーションを高く維持して業績を出す」という方針が功を奏しているものと考えています。また、各専門分野のリーダーとして、あるいは関連病院の医長として若いドクターを指導するためには、「自分で考えて問題点を発見して自分で解決する」姿勢が重要であり、そのような思考・行動がとれる能力を身につけるために、一度は大学院へ入って基礎研究に触れることを薦めています。

【研修スケジュール例】

曜日	開始時間	内　　容	集合場所
月	8：00	モーニングカンファレンス	耳鼻咽喉科・頭頸部外科病棟
	9：00	病棟処置または外来診療/午後外勤	耳鼻咽喉科・頭頸部外科病棟/外来
火	8：20	手術または外来診療	手術室/耳鼻咽喉科・頭頸部外科外来
水	8：00	モーニングカンファレンス	耳鼻咽喉科・頭頸部外科病棟
	8：30	手術または外来診療	手術室/耳鼻咽喉科・頭頸部外科外来
木	8：20	手術または外来診療	手術室/耳鼻咽喉科・頭頸部外科外来
金	8：00	モーニングカンファレンス	耳鼻咽喉科・頭頸部外科病棟
	9：00	病棟処置または外来診療/午後外勤	耳鼻咽喉科・頭頸部外科病棟/外来

【先輩からのコメント】

私は女性医師ですが、研修医の当時は女性であることを理由に特別扱いを受けたりなど全く望んでなく、むしろ男性医師と同等に働きたいと望んでいました。しかし、女性医師が大変多くなった現在でも、現実問題として結婚・出産・育児はやはり女性側へその比重が重くなることが多く、独身時代と全く同様に仕事を続けて行くのは困難となることも多々あると思います。そのため研修医の時代に実際にそういった局面に立った時に、希望する診療科で自分が継続して仕事を行うことができるのかを想像してみることも大事だと思います。理想的には同じ診療科に女性医師がおられ、どのように仕事と家庭を両立されているのかその先生のライフスタイルをお伺いするなど具体的なお話を聞けるととても参考になり、自分の将来像も想像しやすいかと思います。

私は 2 年目の大学病院での研修で耳鼻咽喉科を選択し、これをきっかけに入局することを決めました。耳鼻咽喉科・頭頸部外科は多くの魅力がありますが、女性医師が多くおられ、その人のライフスタイルに合わせた形で勤務されている姿を実際にみることができ、自分の将来像を具体的に考えられたように思います。育児を抱えた女性医師が継続して勤務していくには、他の女性医師と男性医師の大きな理解と助けがどうしても必要になってくるわけですが、そういった面でも十分すぎるほどご理解を頂けているように感じています。

自分が将来どういった形で勤務していくのか学生や研修医時代にはまだまだ分からない点も多いとは思いますが、いろいろな可能性を踏まえて将来像を想像していくのも大事なのではないかと思います。

【お問い合わせ先】

山口大学大学院医学系研究科　耳鼻咽喉科学
TEL：0836-22-2281
E-mail：ent@yamaguchi-u.ac.jp